

JR東海労ニュース

No.2737

2023年2月17日

JR東海労働組合



2023 JR総連春闘を職場から闘おう！シリーズ②

下がる賃金！上がる物価！ ベア1万円要求は必要不可欠だ！

現在、第2次オイルショック以来の大幅な物価上昇に直面しています。2022年12月の消費者物価指数は4%上昇となり、食料品や電気代、ガス代が上がり続けています。

この先、東京電力においては6月から約30%程度の値上げ、中部電力においては22年11月の燃料費調整単価の上限の撤廃等により、すでに大幅な値上げの状態となっています。

食料品においては、4月までに7,152品目の値上げが予定されています。すでに、外食チェーン店での値上げや、カップ麺、冷凍食品、ペットボトル飲料の値上げがされており、影響は多大です。

しかし、コロナ禍において、私たちの賃金は上がるどころか、下がっているのが現状です。それに加えて、税負担や社会保険料の上昇などが加わり、実質賃金は下がり続けています。この先の物価上昇は収まる気配はなく、賃上げは絶対に必要不可欠です。

JR東海労はベア10,000円を要求し、満額獲得を目指して闘います。

私たちの生活を守るため、2023 JR総連春闘を全力で闘おう！